



創発的看護学研究のための リサーチマインド・マネジメント

配信期間

2024年

3/18 月正午 ▶ 5/31 金

申込期間

2024年

3/18 月正午 ▶ 5/27 月

受講料

日本看護科学学会会員
学生 (基礎教育課程の方)**無料**

非会員 2,200円(税込)

研

研究というプロジェクトを遂行するためには、計画を立て、スケジュールを管理し、予算や人的・物的資源を確保したうえで、未知のトラブルに対応しながら、意義のある研究成果を目指すこと、さらにその先に日常の医療保健福祉活動に組み込み、定着させていく方法も検討・開発していくことが必要です。特に、チームメンバーが学外に広がる共同研究、企業や海外研究者との共同研究の場面では、よりその研究プロジェクトマネジメントは難しくなります。さらに看護学研究者は多くの場合、研究以外の業務を抱えていることが多く、日々の生活において研究をどのように進めるのかというマネジメントはもちろん、リサーチ・マインドを高めていくことも重要となります。

本

セミナーでは、主に国内研究者の先生方との共同研究、国内外研究者との共同研究それぞれについて、どのようにマネジメントされているのか、日々研究時間を調整したり、リサーチ・マインドを整えたり高めておられるのか、看護の枠にとらわれず広くご活躍の研究者に具体的なお話を共有いただきます。本セミナーを聞いた皆様が「**自分も頑張ろう**」と思っただけの機会となれば幸いです。

プログラム

導入・講師紹介

仲上 豪二郎 先生
若手研究者活動推進委員会 / 東京大学大学院

講演1 異分野融合・産学連携のきっかけとマインド

菅野 恵美 先生
東北大学大学院 医学系研究科 看護技術開発学分野 教授

講演2 海外フィールドにおける研究マネジメントとマインド

新福 洋子 先生
広島大学大学院 医系科学研究科 国際保健看護学 教授

講演3 看護系大学における国際共同研究のためのリサーチマインド・マネジメント

深堀 浩樹 先生
慶応義塾大学 看護医療学部 教授

【主催】公益社団法人日本看護科学学会

<https://www.jans.or.jp/>ウェブページから
お申込みください。



<講師紹介



菅野 恵美 先生

東北大学大学院 医学系研究科 看護技術開発学分野 教授

2001年 山形大学医学部看護学科 卒業
 2003年 山形大学大学院医学系研究科看護学専攻 修士課程 修了／東北大学病院 看護師
 2006年 東北大学医学部保健学科 助手
 2008年 東北大学大学院医学系研究科 助教
 2011年 東北大学大学院医学系研究科医科学専攻 博士課程 修了
 2013年 東北大学大学院医学系研究科 講師
 2018年 東北大学大学院医学系研究科 准教授
 2022年6月より現職

日本褥瘡学会 評議員, 日本創傷治癒学会 評議員, 日本創傷・オストミー・失禁管理学会 評議員
 創傷治癒に関する基礎研究を18年間継続しております。近年は、基礎研究で得られた成果を
 社会実装に繋がられるよう、日々尽力しております。



新福 洋子 先生

広島大学大学院 医系科学研究科 国際保健看護学 教授

聖路加看護大学(当時)を卒業、助産師として勤務後にイリノイ大学シカゴ校大学院看護学研究科を修了(博士)。
 世界で200名の若手科学者団体、Global Young Academyメンバー、同執行委員にも選出。
 2020年には100 Outstanding Women Nurse and Midwife Leaders (世界の卓越した女性の看護師・助産師のリーダー100人)に選出。現在、広島大学大学院医系科学研究科国際保健看護学教授。



深堀 浩樹 先生

慶応義塾大学 看護医療学部 教授

1999年 東大医学部健康科学・看護学科卒業後、2007年 同大学院医学系研究科健康科学・看護学専攻修了。虎の門病院看護師、三重県立看護大学助教、東京医科歯科大学講師・准教授を経て、2018年より現職。博士(保健学)。専門は、老年看護学、家族看護学、看護管理学。アジア各国や米国の看護学研究者との複数の国際共同研究の経験を有している。最近の国際共同研究例として、アジアの10か国の看護系大学の研究者によるCOVID-19が参加大学の教育に及ぼした影響をオンライン調査により示した国際共同研究がある(Shorey et al., 2022)。

本セミナーは看護基礎教育課程(大学、短期大学、専門学校等)に在籍する学生の皆さんも**“無料”**で聴講できます!最新の研究をのぞき、ワクワクする研究のテーマやヒントを見つけてみてください。

社会をよりよくしていくことに貢献している看護学の研究を知りたい!
 学部時代から研究に意欲的に取り組んでみたい!
 将来、看護学の研究者を目指したい!
 看護学の研究コミュニティをのぞいてみたい!

こんな学生の皆様におすすめします!

